

SPECIFICATION

PROBE OPTIONS



リニアプローブ L11-3
第228ABBZX00113000号



リニアプローブ L14-4
第227ABBZX00067000号



コンベックスプローブ C5-2
第226ABBZX00053000号



コンベックスプローブ MC10-3
第228ABBZX00112000号



セクタプローブ S4-2
第226ABBZX00138000号

MAIN BODY

- 走査方式 : リニア、コンベックス、セクタ
モード : B、M、Color、Power、SCF、PWD、CWD*1
モニター : 12.1インチ、IPSモニター
サイズ : W320 mm x D64.5 mm x H302 mm
(突起含まず、スタンド、ハンドルを閉じた状態)
電源 : AC 100-240 V(ACアダプター使用時)、50/60 Hz、最大150 VA
質量 : 約4.5 kg(本体のみ、バッテリー含む)
バッテリー駆動 : 標準構成 連続90分(Freeze時)、連続60分(稼働時)
増設バッテリーパック搭載時
連続180分(Freeze時)、連続120分(稼働時)
※学習容量が5.800 mAh(定格容量)の満充電状態のバッテリーの保持時間
- 一般的名称 : 汎用超音波画像診断装置
販売名 : 超音波診断装置 SONIMAGE MX1
認証番号 : 第230ABBZX00010000号

- 改良のため、仕様および外観は予告なく変更する場合がございます。
- ご使用の際は添付文書および取扱説明書を必ずお読みください。
- 「SNiBLE yb」は、「超音波診断装置 SONIMAGE MX1」の呼称です。
- KONICA MINOLTAロゴ、シンボルマークは、日本及びその他の国におけるコニカミノルタ株式会社の登録商標です。
- 「T²HL」、「Dual Sonic」、「MPA」、「Unitea」は、日本及びその他の国におけるコニカミノルタ株式会社の登録商標または商標です。
- *1はオプション機能です。

製造販売元
コニカミノルタ株式会社

販売元
コニカミノルタ ジャパン株式会社
105-0023 東京都港区芝浦1-1-1
TEL:03-6324-1080
<https://www.konicaminolta.jp/healthcare>

SNByb-201908_1



SNiBLE yb



Giving Shape to Ideas



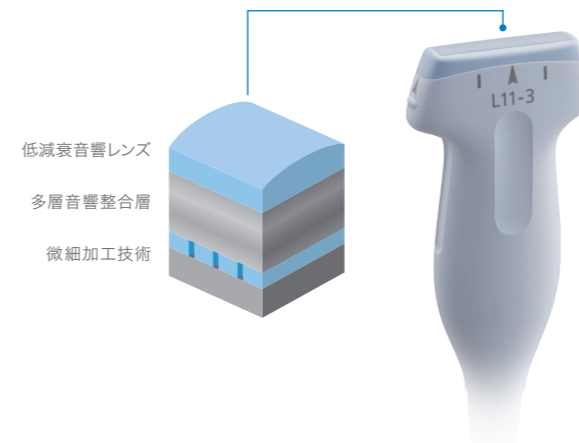
HIGH RESOLUTION

見えないものを診る

意のままに細部までカタチに

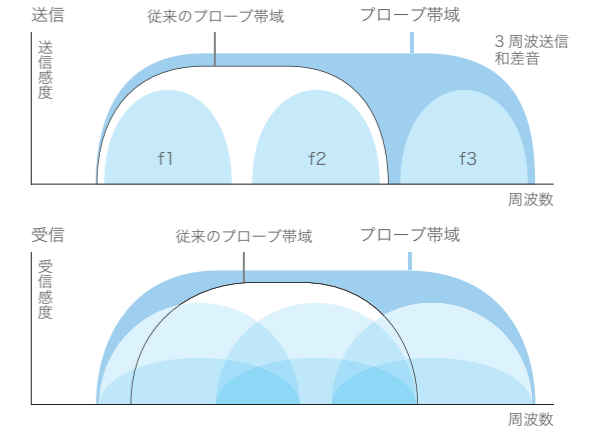
プレミアムクラスに迫る画質を実現 高感度広帯域プローブ(L11-3)

高感度化と広帯域化を両立するため、プローブ先端部にある音響整合層には、高度なシミュレーション技術で導き出した理想的な多層整合層構造を開発・採用しました。



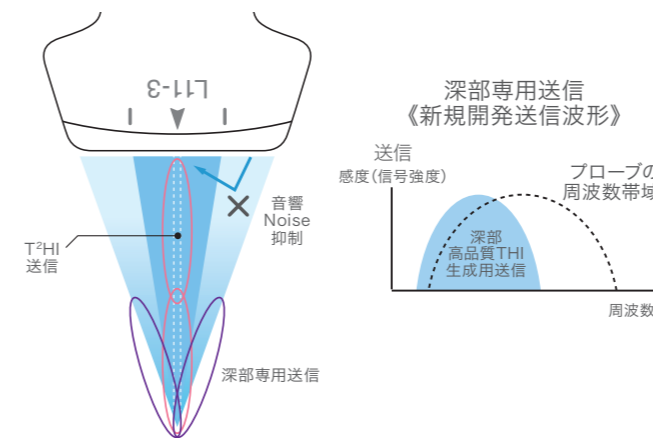
高い分解能と深度を両立 T²HI® (Triad Tissue Harmonic Imaging)

独自開発の広帯域高周波プローブと新規開発の画像エンジンを組み合わせ、帯域内に入ってくる多くの差音/和音/高調波を受受信することに成功、高分解能と深度を両立させ高画質を実現しました。



高画質を実現する新技術 Dual Sonic® 技術

T²HIと新技術「Dual Sonic」技術を組み合わせることで、受信領域の超音波ビーム中心付近にのみ高品質なTHI信号を生成することに成功。超音波の音響ノイズを抑制することで、浅部の描出改善と深部の視認性を両立します。



よりきれいに診るために IPSモニター

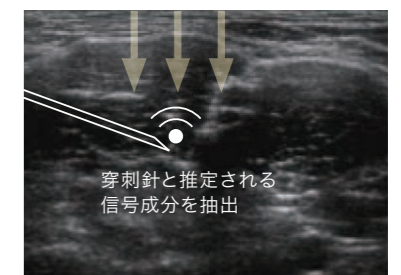
高画質・広視野角のIPSモニターを採用。光の映り込みによるコントラスト低下を防止するため、アンチグレア層を設け、常に最適な画像を表示します。



穿刺の精度向上をサポート Simple Needle Visualization 機能

画像解析処理技術により穿刺針と推定される変化を認識し、Bモード画像上に穿刺針強調表示を行う機能です。また、SNVステア機能を搭載、ビーム角度を調整することで、さらに針の視認性を上げることができます。

*オプション機能
*穿刺針強調処理は穿刺手技を行うための補助機能となります。ご利用の際は、取扱説明書の注意事項・警告事項を必ずお読みの上ご利用ください。



EASY to USE

直感的に簡単に操作できる

ワークフローを変え可能性を広げる

直感的なインターフェイス

5つのハードキーとタッチパネル

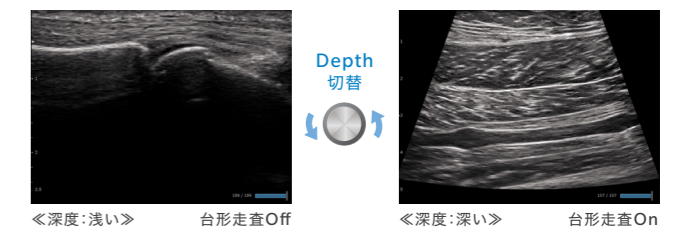
操作キーを5つに集約し、シンプルで使いやすいインターフェイスをカタチにしました。しかも分かりやすい日本語表記。直感的な操作を実現しました。



簡単操作で画像を最適化

MPA[®] 機能 (Multi Parameter Adjuster)

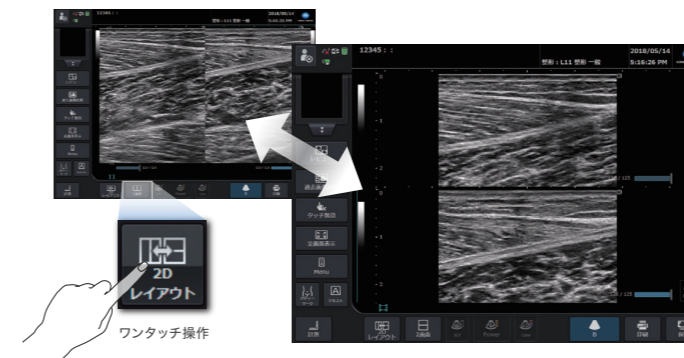
表示深度を変更するだけで、あらかじめ設定された画質設定に変更することができます。表示深度を浅くすると高周波に、深くすると低周波や台形走査へ自動的に切り替わり、穿刺の際、刺入の早い段階で針が表示されるので、より安心して針を進めることができます。



治療前後の効果を確認できる

マルチ画像表示

浅部を多用する運動器診断をストレスなく行うため、上下2画面表示を搭載。また、過去に診療した画像を呼び出し、検査中の画像と比較も可能。左右表示が必要な場合もワンタッチ操作で切り替えが可能です。



スキルアップをサポートする

ライブラリ機能

SDカードに記録した超音波画像や動画を装置で再生。エコーを初めて導入する方でも、動画を参照しながら手技を学んでいくことができます。また、静止画/動画をマイライブラリに保存しておき、必要に応じて参照できます。



※専用SDカードは、オプション品です。



※3ポートプローブ拡張ユニット、クレードル、ボールカートはオプション品です。



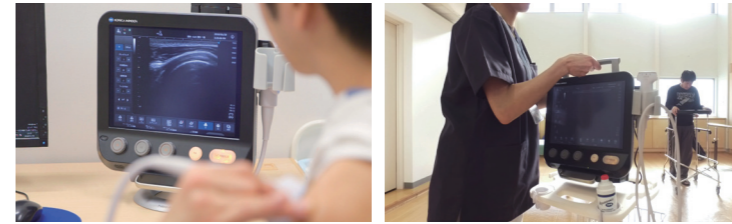
Anytime, Anywhere for Anyone

診療を変える1台

場所や用途を選ばず医療を繋ぐ

ケーブル挿抜のストレスをフリーに クレードル

クレードルがあれば、移動や持ち出す際に電源ケーブルやUSBケーブル等の挿抜が不要。またクレードルに戻すだけですぐに充電可能。より簡単に、よりスピーディに診療をサポートします。



※クレードルはオプション品です。

場所や用途を選ばない 「つながる」フレキシブルな設計

電子カルテやUnitea上の患者情報をワンボタンでSNIbLE ybと連携することができます。これにより入力間違えの防止や診断の効率化が図れます。またDICOM Storageと、DICOM MWMにも対応。さらにカードリーダー・バーコードリーダーを使用すれば患者IDを手入力せずにインプットできます。

※カードリーダー、バーコードリーダー、無線LAN子機はオプション品です。

本体部質量約4.5kg 軽量で持ち運びもらくらく

本体にハンドルが付いているので移動もらくらく。オプションとして、3WAYタイプ(手持ち・肩掛け・背負い)のバックパックや、スーツケースタイプのハードケースも用意しています。



パワフルなパフォーマンス 連続2時間使用可能

増設バッテリーパックを搭載することで、より安心して使用できます。また無線LANとセットで使用すればケーブルレスでネットワークに接続することが可能。真のポータビリティを実現します。

※無線LAN子機、増設バッテリーパックは、オプション品です。